

申 請 者	国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系 教授 / 実行委員長 杉本 晃宏	1085004
研究集会名	The 3rd Pacific-Rim Symposium on Image and Video Technology (PSIVT 2009)	
開催期間	平成21年1月13日～16日	
開催場所	東京都千代田区 一ツ橋記念講堂および中会議場	

概 要：

本会議は環太平洋圏における画像・映像技術に関する国際シンポジウムであり、関連分野の研究者や技術者が一同に会し、最新の研究成果を発表することを通してこの分野の将来像に関する議論を忌憚なく交わす場である。主に、コンピュータビジョンやパターン認識を基礎とした画像・映像の取得、解析、認識、加工・編集および呈示技術、画像・映像をはじめとするマルチメディア通信、検索などの処理、システム構築といった人間と調和する機械を実現する上で重要な基盤技術に関する研究成果を行うことを目的としている。

第3回目となる本会議では、30ヶ国から寄せられた247編の論文投稿に対して96編（オーラル39編、ポスター57編）が採択され、発表された。これに加え、招待講演3件、チュートリアル2件を企画するとともに、デモセッション、併設ワークショップを開催した。参加者は環太平洋圏を中心に27ヶ国から236名のほり、中堅・若手研究者や技術者が中心であった。それゆえ、研究発表の場ではもちろんのこと、チュートリアルや招待講演でも活発な議論が熱心に繰り広げられた。また、実機デモによって日本の研究水準の高さを広くアピールすることができ、この分野の国際的ビジビリティを高めることに寄与することができた。

以上のように、本会議の開催によって、PSIVTの中堅若手研究者による開拓的な会議としてその地位を確立するとともに、今後の開催形式を方向付けた。これらは、今後のこの分野の発展にとって大変意義あるものである。